

## 地区別ワークショップでの主な意見

## ★戦略 1 若い世代定住プロジェクト

戦略視点 分類	左記の 細分類	地区別ワークショップでの意見概要	基本計画との関係		
			1-1	1-2	1-3
快適な生活空間の創出	住 宅	・空き家を若者向けにリノベーション←行政がHPで紹介	●		
		生活空間	・公園機能のトイレや水のみ場など子育て視点を入れる、健康遊具の設置	●	
		・戸建て住宅の角地で軒先オープンカフェ→交流にもなる	●		
		・自転車屋と連携したレンタサイクルで、自転車で回れる白井PR	●		
		・駄菓子屋に代わる子どものたまり場の創出	●		
		・神社好きを集めるためマップを作成	●		
子育てを安心して楽しめる環境の充実	保 育	・空き家を保育の場や子育てママ同士が交流するカフェへ活用			●
		・駅前子どもを預かる仕組みづくり			●
	支 援	・子育て冊子作成、対面での子育て相談や定期的に訪問してくれる相談員			●
		・出産祝い金の創設			●
		・子育て世帯誘致→引越し費用の補助など			●
		・Uターン者に対する“カムバック助成金”や優遇制度の創設	●		
	イベント	・コンビニなど身近な場所で子育て相談等ができるしくみづくり			●
		・音楽等通じて親子が参加できる地域イベント開催			●
		・子どもの頃の思い出となって、白井へ戻ってくるきっかけとなるような“市の大きな祭り”の開催			●
		・若者が集まる「踊り」があるまつり、作る側の楽しみあるイベント、高校生参加したくなる企画			●
		・学校別対抗リレーなど市内小学校全体でのイベント開催			●
		・白井総合公園や市民プールを活用したイベント開催			●
		・子どもを中心に考えた梨をテーマにしたイベント開催			●
質の高い教育環境づくり	学力向上	・地域で、学力向上、ピンポイント講座のある拠点づくり			●
		・英語等、売りになる教育を夏休みにすべての学校が地域の人を活かして特別授業を1週間行う			●
	教育環境	・放課後にボランティアの高齢者による授業などの仕組みづくり			●
		・環境の異なる学校間の体験入学			●
若い世代の活躍の場づくり	起業支援	・女性起業家ネットワークの構築		●	
		・ソーシャルビジネスへの支援		●	
		・市内で活躍しているクリエイターなどを発掘・支援し、市の事業でコラボレーションして市の魅力を発信		●	
		・農業の新しい技術を研究する場の創出		●	
	場づくり	・子どもたちによるおもてなし隊を結成し、市のイベントなどで活躍			●

★戦略2 みどり活用プロジェクト

戦略視点 分類	左記の 細分類	地区別ワークショップでの意見概要	基本計画との関係		
			2-1	2-2	2-3
環境保全 取組み、 みどりを 活かした 憩いの場 づくり	保 全	・自然のままのみどり、ホタル、メダカ、カエル、ザリガニなど生物の保全		●	
		・みどりの質を良くするため、森林施業ボランティアなどの仕組みづくり		●	
		・みどりに関する活動支援の「ファンド」の設立		●	
	憩いの場 づくり	・里山の生物多様性を大切にして市民の憩いの場の創出（里山ガイドなど市民と市の連携による育成）			●
		・グリーンフェスティバルの開催（音楽などのコラボ）			●
		・市民の各家でのオープンガーデンを広げ、散歩が楽しくなる仕組みづくり（ガーデニングコンテスト）			●
		・桜並木を活用した地域イベント桜フェスティバル開催		●	
		・駅前等市民参画コンペで花壇整備（市民がテーマをつくって花や緑を植える）			●
		・ポイント制ボランティアにより、河川沿いの散歩道の創出		●	
		・みどりの空間を活用したアスレチック整備（健康づくりへ）			●
	既存資源 活用	・谷田・清戸のみどりを憩いの場として活用			●
		・オリジナルウォーキングマップの作成			●
		・「花いっぱい運動」をもっと目的をしっかりとって行う			●
		・歩道を活用し花植で憩いと歩くのが楽しくなるように			●
		・平塚分校を緑再生モデルとして環境団体と連携		●	
		・今井の桜の整備、手賀沼などの散策コース整備（レンタサイクルなど）			●
・金山落の市民探検隊により公園化検討や小さな空き地整備			●		
・二重川に桜を植えて10年後に魅力ある川にする			●		
農地の保 全、農の 営みを活 かした風 景づくり	保 全	・休耕地を活用して、福祉農園や児童農園へ活用	●		
		・法人による農業経営、運営会社とのコーディネート	●		
		・遊休農地を活用した食育プログラムの実施	●		
	風景づくり	・梨の花の景観資源としての活用	●		
		・農業の暮らし1日体験	●		
		・子どもの教育としての農体験	●		
		・農家の人が講師になって野菜作り講習会	●		
		・高齢者が農家で働けるしくみづくり	●		
		・古民家ツアーの実施	●		
		・高付加価値地産地消	●		
農産物の 地産地消 や加工等 による高 付加価値 化	高付加 価値化 地産地消	・梨料理コンテスト、梨のドライフルーツなど加工品の商品化	●		
		・梨をテーマとした料理（ケーキ）コンテスト→商品開発→雇用へ	●		
		・農産物を販売するマルシェの開催	●		
		・駅前で梨の直売、公民館で野菜直売	●		
		・市民農園を農産物販売所、憩いの場、料理教室など複合的な機能（道の駅など）へ	●		
		・農産物買い物市内ツアー、観光梨園をつくる	●		

★戦略3 拠点創造プロジェクト

戦略視点 分類	左記の 細分類	地区別ワークショップでの意見概要	基本計画との関係		
			3-1	3-2	3-3
駅前や市役所周辺の都市拠点づくり	駅前	・駅前の魅力アップコンペティション市民企画で実施	●		
		・飲食店などの誘致、中心市街地の商店街の再生	●		
		・商業施設を誘致するための補助・優遇策の実施	●		
	市役所周辺	・新しくできる病院を活かした活性化、住みやすいまちづくり	●		
・駅～市役所、文化会館までのアプローチをアピールできる通りへ		●			
サロンなど目的に応じて人があつまる場、空間づくり	サロン	・空き家等活用し、人が回らねできるサロンづくり、サロン運営する人づくり		●	
		・中木戸公園に認知症患者のための常設サロン設置		●	
	空間	・ちょっとした場所に、ベンチとテーブルの人が集まる空間づくり		●	
		・住宅街の軒先カフェ		●	
市内外の人交流する拠点づくり	地域の拠点	・地域の課題をみんなで定期的に話しあえる場づくり		●	
		・総合型地域スポーツクラブを活用、発展させた拠点づくり		●	
		・スポーツが苦手な子どもでも気軽にできるスポーツの普及		●	
		・介護予防の拠点づくり		●	
		・同じ趣味の人が集まれる場		●	
		・組織的な防犯パトロール活動拠点		●	
		・農家が持っている井戸、軽トラック等の災害時の活用や農地の避難場所としての活用		●	
		・地域の強力なリーダー発掘や育成			●
	イベント	・駅前や白井総合公園を活用してのイベント開催（仮装コンテストなど市民企画）		●	
		・フリーマーケットを定期的で開催		●	
		・スタンプラリーなど人を集めるイベント開催		●	
	産業を通じての交流	・工業団地のすばらしい技術などをPRする拠点づくり（産業振興センター活用など）」	●		
		・工業団地などでものづくり講座、発明講座開催	●		
・住民と地元企業が交流できる場づくり（教育や講座を実施し、工業団地の魅力も伝える）		●			
・梨の拠点、梨通りなどをつくる		●			
交通弱者でも移動しやすい環境づくり	交通・移動	・住民同士で交通手段を助ける仕組みづくり			●
		・コミュニティバスの利便性向上			●
		・オンデマンドバス			●
		・近隣市との包括コミュニティバス運行システム			●
		・車椅子ステーションの設置			●